

京都府で、スズメバチの駆除にかかわる火災が発生

NBS119

しましたので、お伝えいたします。 **珍しい事件ですが、頭の片隅に是非記憶を！**

その猛毒に刺されればショック死の可能性もある スズメバチ！ そんなハチに愛犬が襲われ死んでしまい、さらに長男まで刺される恐怖に襲われた70歳台の御夫婦。ネットで業者を検索。民放のバラエティー番組で駆除作業も紹介されていた業者に早速連絡を取りました。御夫婦の家に到着した業者2名は、スズメバチの巣の位置も大きさも個数も確認しないまま、いきなり薬剤スプレーを**噴射！** ん？ですよ！

静かにくつろいでいる最中に薬剤を噴射されたスズメバチは、怒り！ 逆襲！ 全員出動！これに驚いた素人駆除業者は、発煙装置を天井に入れ、煙幕作戦！もうここまで来れば、素人業者丸出しですよ。噴射されていた薬剤に当然**引火！**

素人考えはさらに続きます。引火した時点で火事を伝えて適正な消火活動をすれば良かったものを、御夫婦に水を要求し自分で消そうとしたようです。木造家屋ですからもう**火**は止めようがありません。そうこうする内、爆発音が！何も貴重品や大切な物を持ち出す事ができず、大切なお孫さんだけを救うことができました。 **全焼です！**

5800万円の損害賠償を求めて提訴

厚生労働省によりますと、平成26年にハチに刺されて亡くなったかたは**14人**。平成25年は**24人**で、毎年20人前後のかたがなくなっているようです。この数字には驚きました。そのほとんどがスズメバチの被害とみられていて、毒ヘビによる死者の数を上回っているそうです。

自治体によっては、ハチの駆除を行なっている所もあるようですが、一般的には所有者、管理者自らが行なわなければならないのが現実のようです。

この業種は

行政の許認可や資格を必要としないので、業者の選択には御注意を！

参考： [公益社団法人 日本ペストコントロール協会](#)



西日本防災システム
NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ